

平成26年 第2回定例会

6月10日から19日まで開催

に2,500万円の追加補正!

※報告	2件
※補正予算の専決処分	5件
※財産の譲渡	1件
※条例の廃止	1件
※条例の一部改正	3件
※一般会計補正予算	1件
※補正予算に対する付帯決議	1件
※農業委員の推薦	1件
※意見書の提出	2件
※陳謝等	4件

6月定例会のポイント

白馬村議会の定例会は1年に4回開催されます。通常は3月、6月、9月、12月に開催されるもので、3月は新年度予算、9月は前年度決算についての審議をします。今回の6月定例会では3月末日に計数整理等で専決処分をした補正予算の承認、条例の一部改正、平成26年度一般会計補正予算等の審議及び7名の議員による一般質問が行われました。その中で平成26年度一般会計補正予算(第2号)については、地域づくり事業に対する追加補正2500万円について、議員から修正案が提出されるなど活

発な討論が繰り広げられました。最終的には補正予算は原案どおりに可決されましたが、同時に議員発議による付帯決議も可決することになりました。また任期満了に伴う農業委員について、議会から3名の方を推薦し、陳情を受けて2件の意見書を関係行政庁等に送付することになりました。

本会議での質疑

●承認第4号 平成25年度白馬村一般会計補正予算(第8号)について

問 【太田修議員】債権回収事業の公売手数料は、3

月の補正予算で増額されたものだが、減額した理由は。

答 【税務課長】別の物件が公共事業補償の対象になることが判明し、滞納額相当分を回収できる見込みが立ち、裁判所への手続を行いませんでした。

●承認第7号 平成25年度白馬村下水道事業特別会計補正予算(第6号)

問 【篠崎久美子議員】下水道加入分担金及び滞納繰越分減額の内容と、理由は。

答 【上下水道課長】賦課替え地で下水道接続する方がいなかったための減額、滞納分については分納払いの誓約をいただいたためです。

問 【太田修議員】受益者負担金電算委託料の608万円の減額で、システム変更見送り後の対応は。



大発生したマイマイガ